

令和 8 年度 学校教育目標等

教育局	石狩	学 校	北海道千歳高等学校	課 程	定時制課程
-----	----	-----	-----------	-----	-------

1 学 校 教 育 目 標

- (1) 自主的精神と実践力を育てる。
- (2) 高い知性、豊かな情操と強い意志を育てる。
- (3) 国際化時代に対応できる国際感覚と資質を育てる。

2 スクール・ミッション

- (1) 個々の生徒の特性等に対応した学習指導及びキャリア教育を通じて主体的な進路の選択決定をするための資質・能力を身に付けた生徒の育成
- (2) 集団生活や特別活動等を通じて、コミュニケーション能力や豊かな人間性を身に付けた生徒の育成

3 3つの方針（スクール・ポリシー）

○育成を目指す資質・能力に関する方針 ～グラデュエーション・ポリシー～
(1) 心身共に健康で、他者を思いやり、共に助け合える生徒を育成する。 (2) 教育活動を通し自分の個性を伸ばし、社会的・職業的自立ができる生徒を育成する。
○教育課程の編成及び実施に関する方針 ～カリキュラム・ポリシー～
(1) 普通の授業や学校行事を通し、基礎的・基本的な知識を習得するとともに、コミュニケーション能力を培う。 (2) 地域の住民や企業、大学等と連携を図りながら基礎的・基本的な知識を習得させるとともに、自らの将来を考え、その実現のために実行できる力を育てる。 (3) 他者と協働する集団的活動を通し、お互いの個性を認め合う関係を築くことができる能力を養う。
○入学者の受入れに関する方針 ～アドミッション・ポリシー～
(1) 目的意識を持って学校生活を過ごし、学習や学校行事等に前向きに取り組む意欲のある生徒 (2) 学ぶ意欲があり、将来の目標に向かって地道に努力できる生徒 (3) 学びと仕事を両立し、双方の活動を通し、自らを成長させようとする生徒

4 指 導 上 の 重 点 事 項

重点 目標	(1) 豊かな感性を育み、多様性を尊重する態度を養う。 (2) 自ら学び、探究し、適切に表現できる能力を伸ばす。
学 習 指 導	(1) 基礎・基本の確実な定着とともに、自己教育力の育成を図る。 (2) 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善と評価方法の工夫・改善を図る。 (3) 総合的な探究の時間によるキャリア教育を基盤とした教育活動の充実を図る。
生 徒 指 導	(1) 豊かな感性を育み、自己肯定感とともに、思いやりの心や多様性を尊重する態度を養う。 (2) 学校、家庭、関係機関等と意思疎通を図り、すべての生徒の心のサインを見逃さない積極的な生徒指導を推進する。 (3) 特別活動、部活動を通して、自主性や共同性の育成を図る。 (4) 自他の生命尊重を基盤とした人間関係構築力を育成する。
進 路 指 導	(1) 社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身に付け、自分らしく生きることができるよう、キャリア教育の充実を図る。 (2) 進路実現に必要な能力（計画性、基礎学力、自立性、自主性）を育成する。 (3) 教職員や定時制教育振興会との連携を推進し、生徒の進路目標が効果的に実現できるよう学習を支援する。
健 康 ・ 安 全 指 導	(1) 高度情報化社会における情報機器の使用ルールやマナーを身に付けさせる。 (2) 基本的な生活習慣を確立し、健康管理とともに防犯への意識を高め、交通安全指導の徹底により、事故防止の意識を付ける。 (3) 外部の心理職等関係機関との連携を図るとともに、教育相談体制の充実に努め、職員全体で生徒一人ひとりに寄り添いながら、生徒が自己の課題に向き合える環境を整える。 (4) 防災について学ぶ機会を設け、適切な判断と行動ができる資質・能力を高める。

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。